

カット威尔(株) 情報通信 第15号

平成28年2月

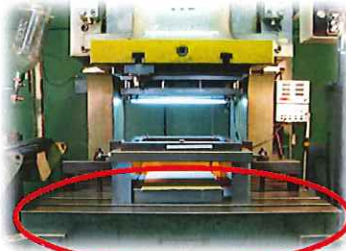
いつもお世話になっております!



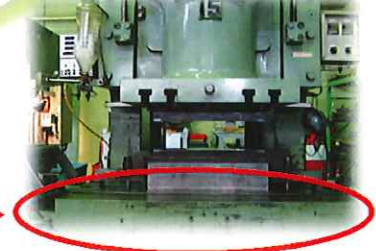
2016年 1回目の情報誌です★
本年も皆様に読んで頂くよう、精進してまいります!!
どうぞ宜しくお願い致します(ーー)>

それでは先号からの続き、弊社が使用しておりますプレス機(150t・110t)の内、110tのプレス機をよく使用する理由をご説明します★

能力: 110t



能力: 150t



注目

拡大!



ボルスタ面積
幅 1070mm
奥行 680mm

拡大!



ボルスタ面積
幅 1220mm
奥行 600mm

「拡大」の写真でわかるように、110tと150tでは溝(T溝)の数が違います。プレス機で加工する場合、このT溝を利用して、台(ボルスタ)に金型や材料を固定するのであるが、T溝が多い方が金型や材料の大きさに対応できるので、弊社では110tプレス機をよく使用しています!

一方、T溝の少ない150tプレス機ですが、こちらはよく「レバラー機」と連携して稼働しています。プレス能力があるので「コイル」を「アンコイラー」にセットし、「レバラー機」と連携してハッチングやブランキング加工して切断します。

その後は110tプレス機に移り、ノッチングやピアシング加工をしています★

次号は、150tプレス機と「レバラー機」が連携しているところをご紹介します!

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974番地1

カット威尔株式会社 総務部

TEL 0256-92-3121 FAX 0256-92-3120

HPアドレス <http://www.yoshikawa-group.co.jp/cutwell/>